

# リアルとWEBで 文紙M E S S Eの準備に

西村 貞一



令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素は、本連盟の事業運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

世界経済は、2020年に中国で発生したコロナウイルス禍の影響で、ほぼ3年間経済が混乱するに至りました。コロナウイルス収束の進行状況は、緊急事態・まん延防止解除・補助金対策を繰り返しながら少しずつ症状は軽度になつていますが、完全には終わらず未だに類感染症のままで、5類感染症には引きつ

## パーソナル需要喚起

プラ資源  
循環促進法  
石川 真一

2023年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスの世界感染拡大が収まらない中、昨年はロシアによるウクライ



ナ侵攻により、国際情勢が一変する年となりました。ロシアへの経済制裁、そして戦乱により原油価格は高騰し、物流の混乱にも拍車をかけ、記録的なインフレや為替の変動で世界経済にさまざまな影響を及ぼしています。日本においても、アメリカの記録的インフレを抑える為の利上げにより急速な円安が進み、輸入価格の上昇とともに、物価上

# 今年を飛躍の年に

実行委員会にて検討会を重ね、開催に努める事が出来ました。会場開催の予定はコロナ感染者数が最大となり、また猛暑にて大阪府より熱中症アラートが発動される最悪の状況下でしたが多くの関係者様、一般ユーザー様の来場を頂きました。会場開催の2日間はずっと想い出の通りの来場者数5650人、2019年の会場開催時の60%ほどの来場者数となりました。しかしながら、来場者様アンケートにより、度々良い人数で出展企業との直接のやり取り、新製品の説明を手にしたという新たな感動が得られたとの意見を頂きました。また、出展企業様からは来場者の方々の来場時間が長く、鋭い質問を多く受けたとの意見も頂きました。

2022への開覧アクセス数は、18万2864回の開覧を頂きました。また、第5回ステーションナリ川柳コンテストでは、9歳〜80歳の方から248句の応募もあり、最終審査は出展企業様やユーザー様からコロナ禍の環境の中、満足の声を頂き無事終了する事が出来ました。

本年は、コロナウイルスの活動も弱まり収束に近づく事を祈念し、リアルとWEBの融合を再度目標とし、準備に取り組みしていきたいと思っております。期待ください。

文紙M E S S Eは、出展企業様の皆様がこの様な環境の下でも人々の生活を豊かにする商品を企画開発し製品化して、多くの皆様に継続的に発信できるイベントでありたいと思っております。

大阪文具紙製品業界では、令和5年度新年祝賀会が1月5日(昨年同様、着席にて開催)に開催され、生産者団体と卸業団体の方々、小売業の皆様と交歓する機会が年に一度

昇率は4年ぶりの水準に達しています。特に原材料価格やエネルギー価格の高騰は、物価上昇の大きな圧力となっています。

さて、昨今の文具業界をとりまく環境を見ますと、消費マインドは、相次ぐ物価の上昇と政府の増税議論に押し寄せられ冷え込む懸念が残りま

コロナ禍の環境でも開催できたことを喜んでおります。業界の皆様とお会いでき、気持ちよく新年を迎える事が出来ました。コロナ禍の環境も緩やかな収束を迎えてくれれば幸いです。生産者の努めとして、新製品開発が一層期待される時代が来ている様に

## 「幸福長寿」目指し

テクノロジーとハートの両立  
西川 雅夫



新年明けましておめでとうございませう。昨年2月より始まったロシアによるウクライナへの侵攻により、穏やかだった平成の30年が、とても懐かしと思われまふ。我が文具業界もコロナ禍現象の波に逆らえず、お店の売上減少が続いております。新しい日常生活と変わって、生活様式に変化が現れ始めているように思われます。

新年明けましておめでとうございませう。昨年2月より始まったロシアによるウクライナへの侵攻により、穏やかだった平成の30年が、とても懐かしと思われまふ。我が文具業界もコロナ禍現象の波に逆らえず、お店の売上減少が続いております。新しい日常生活と変わって、生活様式に変化が現れ始めているように思われます。

計画を求めている。特に優れた環境配慮設計が施された製品には、主務大臣から設計認定が与えられることになり、国等による最優先調達の対象とされる見込みです。文具製造事業者として、この大きな動きをビジネスチャンスと前向きにとらえ、対応していくことが重要と考えられます。

私たちが、プラスチック資源循環法のみならず、2050年に向けたカーボンニュートラルに対応するため、自社のCO2直接排出量(Scope1排出量)とエネルギー起源間接排出量(Scope2排出量)の算定や製品ごとのCO2排出量の算定が要求されるなど、環境配慮への要求事項に順応しなければならぬ時代へと移行しつつあります。

激動の時代、既に始まった

さらには、人生観の変化とも言えます。幸せの価値観にも変化が見え始めているように思われます。例えば、世界的な異常気象を始め、資源エネルギーや食糧の問題など、地球規模で考えるべき事柄が山積みしております。

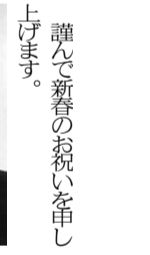
大阪万博まであと5年、「命輝く未来社会のデザイン」をテーマに、SDGsの趣旨に沿った取り組みが動き出しました。この度、大阪万博の大阪府、大阪市のヘルスケアパビリオンの「リボンチャレンジ」に出展のチャンスが生まれ、各中小企業組合からも応募があり、すでに26件が認定されております。

「健康長寿」が言われ始めて久しいですが、これからは「幸福長寿」を目指して行くべき時が来ていると思っております。

大阪万博まであと5年、「命輝く未来社会のデザイン」をテーマに、SDGsの趣旨に沿った取り組みが動き出しました。この度、大阪万博の大阪府、大阪市のヘルスケアパビリオンの「リボンチャレンジ」に出展のチャンスが生まれ、各中小企業組合からも応募があり、すでに26件が認定されております。

## SDGsが重要に 引き続き小売店支援事業

原島 博



サッカワールドカップにおける日本チームの大活躍が、希望に満ちた年明けを期していましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症が長期化。ロシアのウクライナ侵攻も国際情勢の緊迫化も終わりが見えていません。

日本も世界的な原油や食料などのモノ不足の影響を受けています。さらに急激な円安もあり、物価が高騰。中小規模事業者と与える影響は深刻化しています。政府は様々な支援策を講じながら、経済を回そうとしています。

結果がはつきりするのにはもう少し先になります。振り返ってみると、昨年は、コロナ感染の大きな波がありました。都文協は3年ぶりにリアルで総代会を開催することができました。また3月以降の理事会はずっと定例会開催でき、業界関係者の見本市、展示会、会合も同様に徐々に開催され、コロナ前の雰囲気に戻ってきた感があります。

しかし文具小売店を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。文具市場を支える顧客層をみまると、大口の顧客層である学童人口が

減少傾向にあることが懸念されています。また、デジタル化の進展や、リモートワークの普及などで、需要構造が大きく変化。さらには、持続可能な社会づくりが求められており、SDGsの理念に沿った商品開発を進めています。我々販売する側としても、こうした商品を積極的にお客様にアピールし、販売していく必要が高まっています。

文具業界は、それぞれの時代に必要とされる商品やサービス、巧みに自らのビジネスに取り込むことで成長してきました。

流通形態やビジネス環境が大きく変わっていく中、個々の企業努力とともに、力を合わせて切り拓いていくことが求められています。

都文協としてできることは限られていますが、小売店支援や活性化の為の事業を引き続き行っています。

今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。東京文具事務用品商業組合 理事長、株式会社ハジマ社長

東京文具事務用品商業組合 理事長、株式会社ハジマ社長



## 株式会社 青雲クラウン

代表取締役社長 青山英生

本社 名東本部 ☎465-0092 名古屋市中東区社台3丁目241番地 TEL052(777)2100  
 長野支店 ☎388-8006 長野市篠ノ井御幣川西側459-6 TEL026(299)7422  
 岐阜営業所 ☎500-8383 岐阜市江添3-8-21 TEL058(213)2305  
 三重営業所 ☎465-0092 津市半田池町616-1 TEL059(227)3251  
 豊橋営業所 ☎501-6001 豊橋市多米西町2-4-15 TEL0532(62)6361



## コクヨマーケティング株式会社

代表取締役社長 石井健一

〒100-6018 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号  
 霞が関ビルディング18階  
 TEL 03(5510)3146(代) FAX 03(5510)3759(代)